科目番号	54006	分類	専門科目 基礎公衆衛生看護学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年
科目名	感染症マネジメント （Management of Infectious Diseases in Community）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○駒田 真由子　他2名	区分	必修	単位	1	時間数	15

授業の概要および目標	学位授与の方針と関連		
【概　要】 保健師として必要な感染症およびその対策の基礎知識について学び，地域で生活する感染症患者への対応および感染症の拡大予防の支援方法を理解し，疾患の特性や課題に応じた保健師の役割や活動を学ぶ。 【目　標】 自然免疫、液性免疫、細胞性免疫を理解する 市中感染症と医療関連感染症の概念と感染経路の違いを理解する 一類～五類感染症の区別および届出基準・拡大予防法を理解する 地域における感染症アウトブレークに対処できる サーベイランスデータを理解できる	○	1	多様な課題に対応する高度な実践力
		2	地域住民の自立を支える統合的支援能力
		3	地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力
		4	政策や保健事業を開発する能力
	○	5	災害対応や新興・再興感染症への危機管理能力
		6	公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力

授業計画

回	内容	担当教員
第1回	感染症との闘い（歴史）、生体防御機構と病原微生物	駒田 他2名
第2回	感染症新法と感染症の分類・届け出基準、地域での対応・支援（公衆衛生）	
第3回	医療関連感染症（医療機関、在宅、介護）と薬剤耐性菌	
第4回	新興・再興感染症、COVID-19、新型インフルエンザ	
第5回	結核対策における保健師の役割り	
第6回	ワクチン行政、ワクチン予防感染症（VPD）	
第7回	STIおよびウイルス肝炎、肝炎対策基本法	
第8回	食中毒、感染症多発時の対応、BCP	

事前･事後学習	事前学習：一類～五類感染症の区別（定義）を学習しておいて下さい 事後学習：配布資料を復習し、不明な点はインターネットなどで調べて下さい 授業に関連したレポートを課すことがあります 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと
評価の方法	出席状況及びレポートの内容・提出状況,フィードバックは適宜行う
参考図書･資料等	特に指定図書はありません。必要に応じ資料を配布します ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。